

# TUS 東京理科大学報

## Journal

### 葛飾キャンパス OPEN!



公式アカウントの運用を開始しました

**Twitter** [www.twitter.com/TUS\\_PR](http://www.twitter.com/TUS_PR)

**Facebook** [www.facebook.com/TUS.PR](http://www.facebook.com/TUS.PR)

**YouTube** [www.youtube.com/user/ridaiweb](http://www.youtube.com/user/ridaiweb)

vol. **189**

4月にオープンした葛飾キャンパス

#### 物華天宝 昨日と明日の胸の内

桜のカーテンをくぐると、毎年新しい出会いが繰り返されている。それがいわゆる学校という世界に生きるわたしにとって、当然の始まりであると同時に過去をリセットするスイッチのようなものだと考えてきていたのである。

ほんの数週間前からこの日までは、その過去の最終章の卒業式（最近は学位記授与式と呼ぶようである）を終え、新しい舞台を調えるための桜のカーテンが出来上がるまでの空白であると同時に気ぜわしい時を過ごしている。この空白は、

桜の季節とともに、徐々に、しかし確実に新しい色を付けて始まるものであることを信じて疑わないのも、わたしにとっては毎年の習慣のようなものであった。

この一連の繰り返しが終わる時が来ることは、この繰り返しが始まる以前から知っていたはずのものである。しかし改めてこの事実を目の前にしてみると、過去にリセットしたはずの思い出が走馬灯のように逆回転し始めるのである。

東京理科大学に学生時代を含めると人生の約3分の2の関わりを持った人間

にとっては、走馬灯の影絵物語の大半は、この大学が背景であり舞台装置でもあった。暫くの間はその物語の中でも、忘れたい幾つかの光景を、走馬灯を逆回転させながら観賞すると同時に、まだ見たことのない新しい色のカーテンをくぐりながら、今度はわたし自身で背景から影絵までの物語を造ることにしようと考えている。

(経営学部 経営学科  
教授 大島 邦夫)

#### Headline

- 02-03 葛飾キャンパスOPEN!
- 04 学長入学式式辞  
「多くの体験を通して、トータルな人間的成長を」
- 05 学位記・修了証書授与式を挙げる
- 06 平成25年度予算
- 07 平成25年度事業計画が決定
- 08-09 新任教員紹介
- 10 優れた成果を挙げた学生を表彰
- 11 山口東京理科大学ニュース/  
諏訪東京理科大学ニュース
- 12 一般入試過去10年間で志願者数が最高に



管理棟

1~2階に食堂、3~6階に事務室が設置されています



ガラス張りの食堂からはキャンパスモールや中庭の木々が見えるように設計されています



食堂はすかいらーくグループの運営であるため、系列店のゲストでも出されている若鶏竜田揚げ定食(450円)や、まぐろたたき丼(450円)など、リーズナブルでおいしいメニューがそろっています



体育館

大アリーナ、小アリーナ、部室、トレーニングルームなど、さまざまなインドアスポーツに対応できる充実の設備です



講義棟

30~270人収容の教室やターミナル室が設置されています



学部・学科を超えて交流ができるラウンジを各所に設けています

# NEW CAMPUS 葛飾キャンパス OPEN!

2013年4月、葛飾キャンパスが誕生しました。体育館・図書館・ホールなどのキャンパスアメニティも充実し、地域の方々に愛されるキャンパスを目指します。



地域の方々も  
キャンパスOPENを歓迎!

ガラス張りの建物などがとてもきれいで雰囲気良く、親しみを感じています。学生さんともコミュニケーションを取ること、地域が活気付くことを期待しています。



子どもたちが参加できるような理科の実験教室などのイベントをたくさん開催してほしいです。

開かれたキャンパスができるという話は聞いていたものの、本当に気軽に入っているのかと不安でしたが、今日初めて来てみて、カフェや学食などとても開放的な雰囲気です。また来たいと思います。



600人収容のホールでは学会や講演会、国際会議などを開催することができます



図書館

キャンパスのシンボルとなる図書館



図書館の1階にあるカフェ「アイリス」。葛飾キャンパスにちなんで、シカ肉を混ぜたカツをはさんだ「葛飾バーガー」を販売しています



葛飾バーガー450円。ポテト・ドリンクが付くセットは700円



600席の閲覧用座席を備えており、区民の方の利用も可能です。



本棚は階段状に設置されており、2階層まで吹き抜けの心地よい空間となっています



第1・第2実験棟

各学科から、特殊な要件が求められる実験施設を集めています



1階の入試センターは大学見学や受験に関するお問い合わせの窓口です。大学のパンフレットなどの資料を豊富に用意しています



生協では白衣など理系大学ならではの商品や、大学のオリジナルグッズなどを購入することができます



研究棟

研究機能の拠点として、4学部9学科の研究室・実験室・ゼミなどで構成されています

## 葛飾キャンパス フロアガイド

### 図書館 (4階建)

- 4階 大ホール・レセプションラウンジ
- 3階 図書館、カフェテリア、葛飾区科学教育センター(未来わくわく館)
- 2階 図書館
- 1階 図書館、カフェテリア、葛飾区科学教育センター(未来わくわく館)

### 管理棟 (6階建)

- 6階 経営企画室、総務課、人事課
- 5階 庶務課、学務課
- 4階 経理課、管財課
- 3階 国際交流課、学務課(教職)、学生支援課、情報システム課
- 2階 食堂
- 1階 食堂

### 講義棟 (7階建)

- 7階 研究室など(教養)
- 6階 教室
- 5階 教室
- 4階 教室
- 3階 教室、ターミナル室
- 2階 教務課、保健管理センター、よろず相談室、中央監視室、教室
- 1階 入試センター(広報課)、生協

### 研究棟 (11階建)

- 11階
- 10階
- 9階
- 8階 研究室など
- 7階
- 6階
- 5階
- 4階
- 3階 学生実験室など
- 2階 学科事務センター、科学技術交流センター(研究用設備、産学官連携棟)、産学連携施設(葛飾区施設)
- 1階 入試センター(広報課)、生協

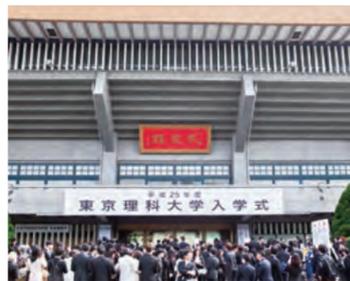
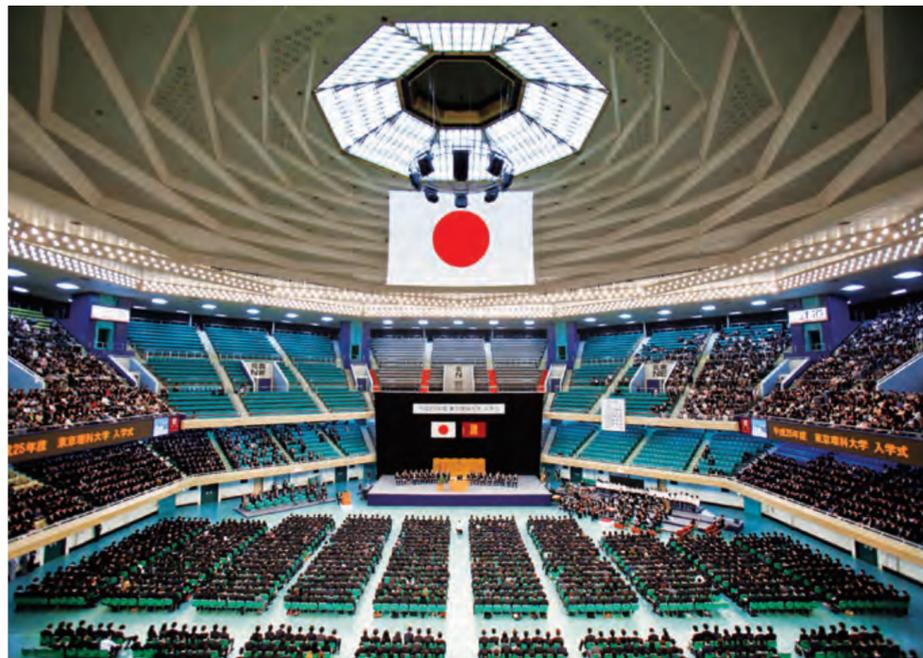
### 葛飾国際学生寮が誕生



2013年4月葛飾キャンパス開設を機に、キャンパス近くに本学学生専用の新入生向け学生寮を開設しました。日本人学生と外国人留学生が入居し、一棟の建物の中で共に生活していく場となります。入居方法等詳細については、(株)学生情報センター-柏店(0120-749-286)までお問い合わせください。



平成25年度東京理科大学入学式が、4月9日(火)に日本武道館(東京都千代田区)で行われました。約5,200人の新入生を迎えた会場は晴れやかな笑顔で満たされました。



### 新入生の皆さんへ

# 「多くの体験を通して、トータルな人間的成長を」

東京理科大学への入学をお祝いする本日、まさに皆さんの希望に満ち溢れたすばらしい前途を祝うにふさわしい日です。

本日ここに、多数のご来賓の皆様ならびに関係各位のご臨席のもと、平成25年度東京理科大学入学式を挙行するにあたり、学長として皆様にお祝いのご挨拶を申し上げます。

新入生の皆さん、大学院、専攻科に進学された皆さん、ご入学、ご進学、まことにおめでとうございます。また、学生の皆さんを今日まで支えてこられたご家族の方々にも心からお慶びを申し上げます。

新入生の皆さんには、東京理科大学で学ぶにあたって、本学の歴史や教育方針などについてご説明するとともに、これから有意義な大学生活を送るにあたっての心構えなどについてもお話したいと思います。

本学の創立は、今を遡ること132年前になります。明治14年(1881年)に設立された「東京物理学講習所」という小さな専門学校にあります。2年後に「東京物理学校」と改称されましたが、創立に携わったのは、当時、東京大理理学部物理学科を卒業したばかりの二十代半ばの若い理学士たちでした。この若手21人の方々を中心に、多くの困難を克服し、多大の努力を払って学校を維持・運営したのです。わが国が近代化を成し遂げた明治から大正にかけて、当時のエリート養成学校である、全国の師範学校と中等学校の数学、物理学、化学の教員の内、実に半数以上を物理学科の卒業生で占めることによって、「理学の普及によって国を発展さ

せる」という建学の理念を実践したのでした。したがって当時は、学校の理数教員といえば物理学出身者ということになっていましたので、夏目漱石の小説「坊っちゃん」の主人公である数学の先生も物理学出身なのです。物理学は、真に実力をつけた者しか卒業させなかったため、「実力主義」の学校として定評があり、今日でもその伝統は脈々と受け継がれています。

第二次世界大戦後に行われた教育制度の改革、いわゆる学制改革に伴って、「東京理科大学」は「東京理科大学」となり、理学部だけでなく薬学部、工学部、経営学部などの学部が新設され、また、大学院研究科も設置充実されて、今日では大学では8学部33学科、大学院では11研究科31専攻という我が国屈指の理工系総合大学として発展してきました。東京理科大学となつてからも多くの優れた教員を輩出し、今日も全国の高等学校などで教鞭をとっていますが、同時に18万人にのぼる卒業生は科学者、研究者および技術者として日本はもとより、世界各地で活躍しています。例えば同窓会の理窓会もアメリカの北米支部のほか昨年には上海、シンガポールに支部ができました。

本日、皆さんは、このような輝かしい本学の歴史を受け継ぐ主役となったのです。ぜひとも悔いのない有意義な大学生活になるよう努力してください。私たち教職員も熱意をもって授業をし、実験を指導します。皆さんもぜひ自らを更に高めるように不断に努力し、真の実力をつけてください。

さて今年は私たちにとって特別な年です。皆様ご存

知のように葛飾キャンパスを4月1日に開設しました。葛飾区の特別のご支援もあり、公園の中にある開かれたキャンパスとして、スタートしました。近代日本美術史上著名な青木繁氏の「わたつみのいるこの宮」と名づけられたみごとな陶板があり、図書館の前にはロダンの「考える人」の彫刻があります。また図書館には国際会議もできる大きなホールがあります。また広い体育館もあります。工学部の一部、基礎工学部そして理学部の応用物理学科が移転し、約4,000名の学生が葛飾キャンパスで学びます。もちろん神楽坂キャンパスや野田キャンパスもさらに逐次整備が進んでいます。

今春は5万人をこえる志願者から選ばれた4,000人をこえる学部生の方々、また1,500人以上の大学院進学学生の方々、熱意ある先生方の指導をうけ盛り多き学園生活を送ってください。

本学としてはキャンパスの環境だけでなく教育の内容もさらに充実させたものにしていきます。皆さんも在学中、ぜひ本学の伝統である実力をつけ、さらに人間的にも高めていくよう努力してほしいと思っています。

江戸時代の初期、家光の指南役だった柳生宗矩が言った言葉があります。

「刀剣短くば一步を進めて長くすべし。相手よりも刀が短くとも、一步前に進めたら戦いに勝つことができるのです。

「刀剣短くば一步を進めて長くすべし。積極性が最も大事なことを示しています。

グローバル化が進んでいる今、日本は一段と国際的



## 学位記・修了証書授与式を挙行

3月18日(月)に日本武道館(東京都千代田区)で平成24年度の学位記・修了証書授与式が行われました。本年度は、学部3,570人のほか、修士1,577人、博士(論文博士含む)77人、専攻科12人の計5,236人が学位記・修了証書を受け取りました。

藤嶋昭学長は式辞において、「社会人として責任を果たし、皆さんの人生を真に豊かにするために広い教養を身に付けてほしい。また、英語をはじめ語学に強くなり、外国の友達を多くつくり、国際的に活躍することを期待している」と卒業生、修了生にメッセージを送りました。

修了証書を受け取った理学研究科応用物理学専攻の女子修了生は「理科大の実力主義の下身に付けたことを生かし、今後社会においてどんな困難にも負けず、努力していきたい」と社会人になる抱負を語りました。



## 「多くの体験を通して、トータルな人間的成長を」



学長 藤嶋 昭

に活躍していく必要があります。皆さんも在学中、英語など外国語に強くなり、将来国際的にも活躍できる力をぜひつけて欲しいと切望しています。英語力を強めてもらうための講義を増やしたり、授業内容を変えつつあります。もちろん語学や教養科目は上級生になっても学べるようにカリキュラムを検討しています。

良い本をじっくりと味わいつつ読んでほしいと思っています。各キャンパスの図書館も一層充実させていきますし、父母の方々の会のごよう会からも新書図書などの寄付もいただいております。どんな本を読めばよいだろうかとの質問をうけることもありますが、私がすすめているのは、例えばファラデーの『ロウソクの科学』とか、ガリレオ・ガリレイの1610年に30倍の望遠鏡を自作し、月や木星を観測したときの『星界の報告』などです。ぜひ良い本をなるべく沢山読むように心がけてください。

皆さんは、これから本学での授業を受け、また実験をとおして、一般教養や専門的な知識を身に付けていきます。この勉学こそ一番重要なことですが、この勉学以外にも少なくともさらに一つのことを加えてもらえればと思います。

スポーツや文化系のクラブ活動にもぜひ積極的に参加してください。そして継続してください。長く続けることが大切です。毎年3月中旬には研究活動や課外活動で優秀な成績をあげた学生や団体を学長表彰しています。皆さんの先輩の方々には本当にすばらしい活躍をしてくれています。新入生の皆様にも期待したいと思います。

専門以外のことを少なくとも一つは実行することにより、さらにクラスでの友人とはちがう考えの友だちを持つことができ、ちがう視点でのものの考え方を身につけることができると思います。このときの友だちこそ一生の友人になるものです。

皆さん御存知のインシュタインが次のことを言っております。「自ら考え行動できる人間をつくること、それが教育の目的といえよう。」

また、次のような言葉も残っています。「過去から学び、今日のために生き、未来に対して希望をもつ。大切なことは、何も疑問を持たない状態に陥らないことです。」

いろいろな要望を申し上げましたが、それらの中の共通のキーワードは「実行する」ということです。これから過ごす大学生活で、さまざまな、多くの体験を通して、トータルに人間的な成長をとげていただきたいと願います。

あらためて入学、進学した皆さんの門出をお祝いし、物事を楽天的、前向きに考えるプラス思考で、皆さんの最も輝かしい青春のこの時期を思う存分謳歌し、悔いのない学生生活を送っていただくことを願っています。入学おめでとうございます。

平成25年4月9日 東京理科大学長 藤嶋 昭

## 長万部キャンパス 退寮式を挙行

2月20日(水)に、長万部学寮第26回退寮式が行われました。退寮式では、学生に対して友岡康弘基礎工学部長、藤井志郎教養部長から激励の言葉があり、長万部町の白井権一町長からは温かい言葉とともに記念品が贈呈されました。また代表学生2人の謝辞には、一同が思いを重ね目頭を熱くする様子も見られました。長万部学寮で1年間を過ごした314人の学生は、4月から葛飾キャンパスでの新しい歩みを始めました。



# Finance 平成25年度 予算

平成25年4月に葛飾キャンパスを開設し、東京理科大学は葛飾・神楽坂・野田・長万部・久喜の5キャンパス体制となります。山口東京理科大学・諏訪東京理科大学においては、平成24年度に4億円の予算を特別措置し、キャンパスの改修工事を行いました。平成25年度も引き続き、教育・研究環境の改善に向け、キャンパス整備に取り組んでいくことになります。平成25年度予算は、健全経営の理念に基づき、次のことを重点項目として盛り込みました。

- 平成24年度に引き続き、東日本大震災に伴う経済支援を行います。
- 研究開発プロジェクト
  - 【新規】
    - ①火災科学研究所
    - ②ヒト疾患モデル研究センター
  - ※ヒト疾患モデル研究センターには、建物建築費が含まれています。
  - 【継続】
    - ①がん医療基盤科学技術研究センター
    - ②グリーン&セーフティ研究センター
    - ③戦略的物理製剤学研究所基盤センター
    - ④RNA科学総合研究センター
    - ⑤戦略的環境次世代健康科学研究基盤センター
    - ⑥先端ホログラフィ技術開発研究センター
    - ⑦キラリティー研究センター
- 野田地区の改修工事
  - ①10号館改修工事
  - ②10号館改修に伴う機器備品
  - ③理学工学部工業化学科研究室改修工事

なお、本年度消費収支予算では、帰属収支差額が3億9,000万円のマイナスとなります。経費削減をさらに進め、より一層の効率的予算の執行が求められます。一方、資金収支予算では、前年度と比較して、次年度繰越支払資金16億6,000万円の増加が見込まれます。今後も財務体質の基盤強化を継続して進めていくことになります。

資金収支予算書における前年度繰越支払資金および消費収支予算書における前年度繰越消費支出超過額は、平成24年度決算確定前の予算額に基づいています。(詳細は、7月ごろ本学ホームページへ掲載予定)

## ●資金収支予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部	(単位：千円)	支出の部	(単位：千円)
科目	25年度予算額	科目	25年度予算額
学生生徒等納付金収入	26,307,830	人件費支出	16,807,084
授業料収入	17,009,552	教員人件費支出	10,391,147
入学金収入	2,694,625	職員人件費支出	5,341,064
実験実習料収入	1,579,003	役員報酬支出	158,402
施設設備資金収入	5,024,650	退職金支出	916,471
<b>手数料収入</b>	<b>1,704,533</b>	<b>教育研究経費支出</b>	<b>9,974,513</b>
入学検定料収入	1,656,751	消耗品費支出	1,891,973
試験料収入	8,100	光熱水費支出	1,513,648
証明手数料収入	17,400	旅費交通費支出	752,865
大学入試センター試験実施手数料収入	22,282	奨学費支出	379,116
<b>寄付金収入</b>	<b>317,500</b>	福利厚生費支出	89,505
特別寄付金収入	317,500	通信運搬費支出	131,343
<b>補助金収入</b>	<b>4,371,851</b>	印刷費支出	348,526
国庫補助金収入	3,934,367	広告費支出	1,268
地方公共団体補助金収入	431,984	会議費支出	2,425
学術研究振興資金収入	500	賞与費支出	309,703
その他の補助金収入	500	修繕費支出	890,641
<b>資産運用収入</b>	<b>262,050</b>	諸会費支出	104,559
第3号基本金運用収入	25,000	公租公課支出	418
受取利息・配当金収入	110,000	報酬・委託・手数料支出	2,341,183
施設設備利用料収入	127,050	保守料支出	408,004
<b>事業収入</b>	<b>1,459,273</b>	資料費支出	704,322
受託事業収入	1,297,947	雑費支出	105,014
知的財産権実施料等収入	39,700	<b>管理経費支出</b>	<b>2,497,562</b>
公開講座受講料収入	113,753	消耗品費支出	64,599
免許状更新講習料収入	7,873	光熱水費支出	135,794
収益事業収入	0	旅費交通費支出	66,559
<b>雑収入</b>	<b>937,836</b>	福利厚生費支出	44,873
入学要項売上収入	11,850	通信運搬費支出	94,149
私立大学退職金財団交付金収入	611,486	印刷費支出	144,926
その他の雑収入	314,500	保険料支出	20,372
<b>前受金収入</b>	<b>6,890,228</b>	広告費支出	239,471
授業料前受金収入	2,380,190	寄付料支出	214,663
入学金前受金収入	2,694,625	修繕費支出	132,148
実験実習料前受金収入	236,470	諸会費支出	17,210
施設設備資金前受金収入	1,397,050	公租公課支出	113,650
その他の前受金収入	181,893	報酬・委託・手数料支出	937,646
<b>その他の収入</b>	<b>3,432,006</b>	保守料支出	36,379
退職給付引当特定資産からの繰入収入	1,354,619	入学検定料免除額支出	11,071
前期未収入金収入	1,847,087	雑費支出	53,091
貸付金回収収入	230,300	借入金等利息支出	424,755
<b>資金収入調整勘定</b>	<b>△7,885,983</b>	借入金等返済支出	138,880
期末未収入金	△976,486	借入金返済支出	138,880
前期未前受金	△6,909,497	<b>施設関係支出</b>	<b>2,282,604</b>
<b>前年度繰越支払資金</b>	<b>21,816,135</b>	建物支出	2,259,654
収入の部合計	59,613,259	構築物支出	22,950
		<b>設備関係支出</b>	<b>1,962,084</b>
		教育研究用機器備品支出	1,770,562
		その他の機器備品支出	56,482
		図書支出	118,040
		車輜支出	17,000
		<b>資産運用支出</b>	<b>1,515,641</b>
		退職給付引当特定資産への繰入支出	1,354,619
		施設拡充引当特定資産への繰入支出	161,022
		<b>その他の支出</b>	<b>2,467,543</b>
		貸付金支払支出	334,280
		前期未払金支払支出	1,923,263
		前払費用支出	210,000
		<b>予備費</b>	<b>300,000</b>
		<b>資金支出調整勘定</b>	<b>△2,235,704</b>
		期末未払金	△2,021,704
		前期未前払費用	△214,000
		<b>次年度繰越支払資金</b>	<b>23,478,297</b>
		支出の部合計	59,613,259

## ●消費収支予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

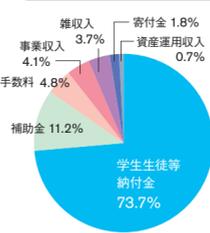
消費収入の部	(単位：千円)	消費支出の部	(単位：千円)
科目	25年度予算額	科目	25年度予算額
学生生徒等納付金	26,307,830	人件費	16,768,186
授業料	17,009,552	教員人件費	10,391,147
入学金	2,694,625	職員人件費	5,341,064
実験実習料	1,579,003	役員報酬	158,402
退職金	5,024,650	退職金	387,512
<b>手数料</b>	<b>1,704,533</b>	退職給付引当金繰入額	490,601
入学検定料	1,656,751	<b>教育研究経費</b>	<b>15,386,376</b>
試験料	8,100	消耗品費	1,891,973
証明手数料	17,400	光熱水費	1,513,648
大学入試センター試験実施手数料	22,282	旅費交通費	752,865
<b>寄付金</b>	<b>633,500</b>	奨学費	379,116
特別寄付金	317,500	福利厚生費	89,505
現物寄付金	316,000	通信運搬費	131,343
<b>補助金</b>	<b>4,371,851</b>	印刷費	348,526
国庫補助金	3,934,367	広告費	1,268
地方公共団体補助金	431,984	会議費	2,425
学術研究振興資金	500	賞与料	309,703
その他の補助金	500	修繕費	890,641
<b>資産運用収入</b>	<b>262,050</b>	諸会費	104,559
第3号基本金運用収入	25,000	公租公課	418
受取利息・配当金	110,000	報酬・委託・手数料	2,341,183
施設設備利用料	127,050	保守料	408,004
<b>事業収入</b>	<b>1,459,273</b>	資料費	704,322
受託事業収入	1,297,947	雑費	105,014
知的財産権実施料等収入	39,700	減価償却額	5,411,863
公開講座受講料収入	113,753	<b>管理経費</b>	<b>3,088,177</b>
免許状更新講習料収入	7,873	消耗品費	64,599
収益事業収入	0	光熱水費	135,794
<b>雑収入</b>	<b>937,836</b>	旅費交通費	66,559
入学要項売上収入	11,850	福利厚生費	44,873
私立大学退職金財団交付金	611,486	通信運搬費	94,149
その他の雑収入	314,500	印刷費	144,926
<b>帰属収入合計</b>	<b>35,676,873</b>	保険料	20,372
<b>基本金組入勘合計</b>	<b>△2,017,189</b>	広告費	239,471
消費収入の部合計	33,659,684	寄付料	13,515
		賃借料	214,663
		修繕費	132,148
		諸会費	17,210
		公租公課	113,650
		報酬・委託・手数料	937,646
		保守料	36,379
		入学検定料免除額	11,071
		雑費	53,091
		減価償却額	590,615
		<b>借入金等利息</b>	<b>424,755</b>
		借入金利息	424,755
		<b>借入金等返済</b>	<b>138,880</b>
		借入金返済	138,880
		<b>施設関係支出</b>	<b>2,282,604</b>
		建物支出	2,259,654
		構築物支出	22,950
		<b>設備関係支出</b>	<b>1,962,084</b>
		教育研究用機器備品支出	1,770,562
		その他の機器備品支出	56,482
		図書支出	118,040
		車輜支出	17,000
		<b>資産運用支出</b>	<b>1,515,641</b>
		退職給付引当特定資産への繰入支出	1,354,619
		施設拡充引当特定資産への繰入支出	161,022
		<b>その他の支出</b>	<b>2,467,543</b>
		貸付金支払支出	334,280
		前期未払金支払支出	1,923,263
		前払費用支出	210,000
		<b>予備費</b>	<b>300,000</b>
		<b>資金支出調整勘定</b>	<b>△2,235,704</b>
		期末未払金	△2,021,704
		前期未前払費用	△214,000
		<b>次年度繰越支払資金</b>	<b>23,478,297</b>
		支出の部合計	59,613,259

## ●収益事業会計予算書

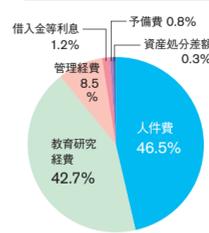
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科目	(単位：千円)	25年度予算額
営業収益		
建物賃借料収入		48,948
営業収益合計		48,948
営業費用		
委託費		381
修繕費		129
保守費		32
損害保険料		773
公租公課		12,920
賃借料		2,663
減価償却費		46,478
消耗品費		2
営業費用合計		63,378
営業利益		△14,430
営業外収益		
受取利息		3
営業外収益合計		3
経常利益		△14,427
学校会計繰入支出		0
税引前当期純利益		△14,427
法人税、住民税及び事業税		0
当期純利益		△14,427
前期繰越利益		△21,257
次期繰越利益		△35,684

(平成25年度帰属収入の内訳)



(平成25年度消費支出の内訳)



## 学費 平成26年度の新入学生に対する学費について

本学の財源はその大部分を学生納付金収入と補助金収入に依存しています。本学では財政基盤を安定化させるため、外部資金獲得など積極的に収入増を図る努力をしていますが、現状では学生納付金収入は、帰属収入の71.9% (平成23年度) を占め、本学の財政の基礎を成す最も重要な収入です。本学では、神楽坂キャンパスの教育・研究環

境整備および平成25年4月の葛飾キャンパス開設に伴い、平成25年度の新入学生に対する学費について、東京理科大学の学部(薬学部、理工学部および経営学部を除く)において施設設備費を増額改定しました。また、東京理科大学大学院、山口東京理科大学大学院および諏訪東京理科大学大学院の施設設備費を学部と同様に毎年次徴収する方法に改めるなどの改定を行うこととしました。

平成26年度の新入学生に対する学費については、父母および学生の経済的負担に配慮して増額改定を行わず据え置くこととし、東京理科大学大学院イノベーション研究科イノベーション専攻(博士後期課程)の授業料については、他の研究科と同額にします。また、諏訪東京理科大学システム工学部を再編し、平成26年4月に工学部を開設(平成25年6月に文部科学省へ設置届出)しますが、学費は再編前と同額となります。

研究科	専攻	入学金	授業料	施設設備費	実験実習費	合計
イノベーション研究科	イノベーション専攻	300,000	700,000 (1,120,000)	300,000	-	1,300,000 (1,720,000)

# University 平成25年度 事業計画が決定

## 1. 大学を取り巻く社会環境

近年、日本人の海外留学生数が激減し、特に「Ichi-Ban」を目指してきた活力旺盛な日本企業・日本人の積極性が枯れてきています。この根本原因の一端は、大学教育にもあります。今までの教授方法では超高速化する市場競争・国際競争において、通用しない困難な時代が到来しています。一方、世界情勢に目を向けると、巨大振興国のメカ成長とともに経済モデルや企業経営モデルのさらなるグローバル化・バーチャル化が著しく進行し、台頭する新しい社会モデル、市場モデル等に対応するべく、わが国の大学教育の革新に世論の大きな期待が寄せられています。

また、温暖化問題に象徴される地球環境やエネルギー問題等、本学が取り組むべき研究テーマは実に多く、今後もサイエンスの基本教育の徹底を図るとともに、高度な研究を通して地域社会・産業への貢献を目指し、アプライドサイエンス領域においても一層の革新・創造に努めます。

さらに、本学の国際化に関しては、教育と研究にテーマを分け、学生の英語力の向上や、留学生数の増加のみではなく、世界への貢献度を測定することを目指し、さらに、教職員の国際化も積極的に図っていきます。

## 2. 大学教育の革新に関する考え

グローバル化・情報化等が著しく進展し、将来予測が困難になっている現在の社会において、本学に今求められていることは、「1. これからの社会・市場のニーズに応える教育」、「2. 実力ある学生を未来社会に輩出」、「3. 教育と研究の国際化」の3点であり、中長期的な本学の経営の焦点をこの3点に絞っていきます。

平成25年4月には葛飾キャンパスが開設しました。葛飾キャンパスは工学系、神楽坂キャンパスは理学系、野田キャンパスは理工学系と薬学系、久喜キャンパスは経営学系となります。さらに、現計画では平成28年度に経営学部2〜4年次生が神楽坂キャンパスへ移転することで、当該学部の革新を期待しています。

直近20年間において、本学は、卒業生・関連企業・関連自治体の強力なご支援とご協力の下に、キャンパスの拡大・整備に努めてきましたが、今後は、コア・キャンパスの利

点を最大限に活用し、教育・研究・人材の強化を中心としてより一層の充実を目指します。各学部においても平成25年度における教育・研究の狙いが打ち出されています(詳細については、本学ホームページに公開した平成25年度事業計画書をご参照ください)。

- 理学部第一部においては；「応用物理学科の葛飾キャンパスへの移転に伴う教育研究環境の整備」他3点
- 工学部第一部においては；「国際的な市場戦略に関する英語の講義の実施」他5点
- 薬学部においては；「薬物の同時服用に伴う利便性・弊害の実証的な研究の推進」他3点
- 理工学部においては；「英語教育の改革」他1点
- 基礎工学部においては；「6年間一貫教育に向けてのカリキュラム編成および研究体制の検討」他2点
- 経営学部においては；「実践力の向上」他2点
- 理学部第二部においては；「有意義な人材を輩出するために進路指導の強化」他2点
- 工学部第二部においては；「広く開かれた門戸、多様な背景を持つ学生に適した、工学的基礎の強靭さ、専門分野に関するしなやかな職能的感性を育む教育の実施」他2点
- 総合研究機構においては；「理科大における研究戦略策定体制の確立」他2点
- 山口東京理科大学においては；「中学校および高等学校教員免許状取得のための教職課程の設置」他2点
- 諏訪東京理科大学においては；「PDCAサイクルを活用した教育の取り組みの質的転換」他2点

●理学部第一部においては；「応用物理学科の葛飾キャンパスへの移転に伴う教育研究環境の整備」他3点

- 工学部第一部においては；「国際的な市場戦略に関する英語の講義の実施」他5点
- 薬学部においては；「薬物の同時服用に伴う利便性・弊害の実証的な研究の推進」他3点
- 理工学部においては；「英語教育の改革」他1点
- 基礎工学部においては；「6年間一貫教育に向けてのカリキュラム編成および研究体制の検討」他2点
- 経営学部においては；「実践力の向上」他2点
- 理学部第二部においては；「有意義な人材を輩出するために進路指導の強化」他2点
- 工学部第二部においては；「広く開かれた門戸、多様な背景を持つ学生に適した、工学的基礎の強靭さ、専門分野に関するしなやかな職能的感性を育む教育の実施」他2点
- 総合研究機構においては；「理科大における研究戦略策定体制の確立」他2点
- 山口東京理科大学においては；「中学校および高等学校教員免許状取得のための教職課程の設置」他2点
- 諏訪東京理科大学においては；「PDCAサイクルを活用した教育の取り組みの質的転換」他2点

●理学部第一部においては；「応用物理学科の葛飾キャンパスへの移転に伴う教育研究環境の整備」他3点

- 理学部第一部においては；「応用物理学科の葛飾キャンパスへの移転に伴う教育研究環境の整備」他3点
- 工学部第一部においては；「国際的な市場戦略に関する英語の講義の実施」他5点
- 薬学部においては；「薬物の同時服用に伴う利便性・弊害の実証的な研究の推進」他3点
- 理工学部においては；「英語教育の改革」他1点
- 基礎工学部においては；「6年間一貫教育に向けてのカリキュラム編成および研究体制の検討」他2点
- 経営学部においては；「実践力の向上」他2点
- 理学部第二部においては；「有意義な人材を輩出するために進路指導の強化」他2点
- 工学部第二部においては；「広く開かれた門戸、多様な背景を持つ学生に適した、工学的基礎の強靭さ、専門分野に関するしなやかな職能的感性を育む教育の実施」他2点
- 総合研究機構においては；「理科大における研究戦略策定体制の確立」他2点
- 山口東京理科大学においては；「中学校および高等学校教員免許状取得のための教職課程の設置」他2点
- 諏訪東京理科大学においては；「PDCAサイクルを活用した教育の取り組みの質的転換」他2点

本学の学部卒業生の約5割が大学院に進学しており、従来4年だった在学期間が6年、

People

名誉教授称号授与

東京理科大学は、長年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた4人の先生方に平成24年11月8日付で名誉教授の称号を授与しました。

石井 忠浩 先生 (いしい ただひろ)



昭和41年に理学部第一学術科助手として着任し、平成元年に教授となり、学科学長、理学部第一学術部長、理学研究科長、火災科学研究所長、総合研究所長、本法人理事等を歴任しました。専門分野は光化学ですが、研究活動は光化学だけでなく環境化学、火災科学に及んでいます。レーザー光の物質照射による結合分子の切断や熱的変換等の光触媒過程の解析をし、サビ微細加工や医学的応用を目的として研究を行いました。その成果としての論文は216篇に及びます。その他、日本火災科学会理事等を歴任するとともに火災科学研究所の設立と同時に英文研究誌を創刊し、編集長として国内外の研究者と積極的な連携活動を行いました。その成果として火災科学研究所が平成15年度に文科省の21世紀COEプログラムに選定されました。

直井 英雄 先生 (なおい ひでお)



昭和54年に工学部第二学術科助教授として着任し、平成3年に教授となり、工学部第二学術部長、本法人理事等を歴任しました。主な専門分野は建築における日常災害の研究であり、この分野の先駆者といえる存在です。研究内容について、平成4年に「建築日常災害に関する一連の研究」に対して日本建築学会賞を受賞したほか、平成17年に東京都技術振興功労表彰を受賞するなど、その成果は学外においても高い評価を得ています。

若松 孝旺 先生 (わかまつ たかお)



昭和62年に理工学部建築学科学科教授として着任し、学科学長、研究科幹事を歴任しました。研究活動において、東京理科大学21世紀COE「ログラム」先進的建築火災安全工学研究の推進拠点の拠点リーダーとして本学の火災安全工学の教育、研究の発展に多大な貢献と実績を残しました。また、建築物内の煙流動性に関する研究は世界的に評価を得ており、日本建築学会賞、日本火災学会賞、建築大臣表彰、科学技術功労賞等、多くの学術賞を受賞しています。その他、学会活動においても国内では日本建築学会防火委員長、日本火災学会長等を歴任し、国際的には、CIB(国際建築研究情報会議)日本代表、CIB国際シンポジウム実行委員長、国際火災安全科学学会理事を歴任するなど、積極的な活動をしてあります。

白本 恒雄 先生 (しらかべ へいお)



昭和52年に理工学部土木工科学科助教授として着任し、平成3年に教授となり、学科学長、研究科幹事を歴任しました。主な専門分野は土壌工学であり、「連続橋桁橋の断面変形力学」は、薄肉はりでの有限変位理論、梁板の弾性波動などの研究で活躍されるところに、本学の卒業生の活躍にも大きな影響を与えました。近年は多重共振システムによる弾性波動理論、分岐微分方程式による粘弾性はりの分岐曲線などの論文を国際的に評価の高い一流誌に発表し、高い評価を得ています。

前田登司男 元理事・法人事務局長 平成25年3月11日逝去されました。86歳。 森本 源蔵 元教授 理工学部経営工学科 平成25年3月26日逝去されました。94歳。

新任教員32氏紹介

①最終学歴 ②前歴 ③専門分野 ④学位



【理学部第一部】 数理学科/講師 北田 伸一 (きたうち けんいち)

①東北大学大学院工学研究科博士課程修了②東北大学大学院文学研究科専門研究員③英語学④博士(文学)



【理学部第一部】 数理学科/講師 山中 聡 (やまなか さとし)

①京都大学大学院文学研究科歴史文化学専攻修士後期課程修了②日本学振興会特別研究員PD③西洋史(フランス近代史)④博士(文学)



【理学部第一部】 数理学科/教授 木田 雅成 (きただ たかひろ)

①The Johns Hopkins University 大学院修了②電気通信大学情報理工学研究所教授③整数論④Ph.D.



【理学部第一部】 物理学科/准教授 佐中 薫 (ひろなか かずお)

①東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了②スタンフォード大学客員研究員③量子光学・量子情報科学④博士(学術)



【理学部第一部】 数理学科/教授 関川 浩 (せきがわ ひろし)

①東京大学大学院理学系研究科数学専攻修士課程修了②東海大学理学部数学科准教授③数式処理④博士(数理学)



【理学部第二部】 数理学科/准教授 小畑 美貴 (おばた みき)

①ミシガン大学アナーバー校(University of Michigan, Ann Arbor)②三重大学③理論言語学④Ph.D. in Linguistics



【理学部第二部】 数理学科/准教授 佐古 彰史 (さき けんじ)

①北海道大学大学院理学研究科物理学専攻修士後期課程修了②創元工業高等専門学校 准教授③数理物理・微分幾何④博士(理学)



【理学部第二部】 数理学科/講師 伊藤 弘道 (いとう ひろみち)

①慶應義塾大学大学院理工学研究科博士課程修了②群馬大学大学院工学部数学科助教③解析学(偏微分方程式論)④博士(理学)



【工学部第一部】 数理学科/教授 高橋 薫 (たかはし けんじ)

①ランカスター大学言語学大学院修士課程修了②豊田工業高等専門学校一般学教科③コトバ 言語学④Ph.D. in Linguistics



【工学部第一部】 工業化学科/准教授 田中 優実 (たなか ゆゑみ)

①東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻修士課程修了②九州大学 大学院応用化学科 准教授③発電・蓄電材料、機能性セラミックス④博士(工学)



【工学部第一部】 工業化学科/講師 今堀 龍志 (いまほり たかし)

①東北大学大学院薬学研究所医療薬学専攻修士課程修了②熊本大学大学院先進機構 化学分野 特任助教③有機合成化学④博士(薬学)



【工学部第一部】 電気工学科/教授 高崎 昌洋 (たかざき 昌洋)

①東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻修士課程修了②電力中央研究所 材料科学部 准教授③東京大学大学院システム工学④博士(工学)



【工学部第一部】 機械工学科/教授 荒井 正行 (あらい まさひろ)

①東京大学大学院理工学研究科修士課程修了②一般財団法人電力中央研究所 材料科学部 研究所 上席研究員③固体物理学④博士(工学)



【工学部第一部】 機械工学科/講師 林 隆三 (はやし りょうじ)

①東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻修士課程修了②(医社)ここからのだ元 気プラザ ここの健康相談室 室長③産業精神保健、臨床心理学④教育学修士



【工学部第二部】 数理学科/講師 松浦 真澄 (まつら まさみ)

①東京大学大学院工学系研究科数理学専攻修士課程修了②(医社)ここからのだ元 気プラザ ここの健康相談室 室長③産業精神保健、臨床心理学④教育学修士



【理学部】 数理学科/教授 磯濱 洋一郎 (いまい しょういちろう)

①熊本大学大学院理工学研究科前期課程修了②熊本大学大学院生命科学研究部 准教授③応用薬理学④博士(薬学)



【薬学部】 薬学科/講師 佐藤 嗣道 (さとう ことみち)

①東京工業大学大学院薬学系研究科薬理学専攻修士課程修了②東京大学大学院薬学系研究科助教③医薬品情報学、薬剤学、医薬品リスク管理④博士(医学)



【薬学部】 薬学科/講師 吉澤 一巳 (よしざわ かずみ)

①星薬科大学大学院薬学系研究科システム工学専攻修士課程修了②筑波大学大学院薬学系研究科助教③緩和医療学、精神薬理学④博士(薬学)



【薬学部】 生命創薬科学科/教授 和田 猛 (わだ たけし)

①東京工業大学大学院総合理工学研究科 博士後期課程修了②東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授③有機合成化学、核酸化学、糖化学、ペプチド化学④博士(理学)



【理工学部】 数理学科/教授 関陽 晃 (せき 晃)

①秋田大学大学院鉱山学研究科博士後期課程修了②(独)産業技術総合研究所地質情報研究部 主任研究員③水文地質学④博士(工学)



【理工学部】 数理学科/准教授 Stephen Jennings (あいらい じえんじん)

①Open University (Ed.D) 在学中②愛媛大学前橋国際大学③英語教授法④M.A. TESOL



【理工学部】 数理学科/講師 大島 真夫 (おおしま まさお)

①東京大学大学院工学系研究科総合教育科学専攻比較教育社会学コース修了②東京大学社会学部 助教③教育社会学④博士(教育学)



【理工学部】 数理学科/講師 堀田 義太郎 (ほった よし太郎)

①大阪大学大学院医学系研究科博士課程修了②立命館大学大学院生命科学研究部 准教授③哲学・倫理学④博士(医学)



【理工学部】 応用生物科学科/講師 政池 知子 (まさひら ちこ)

①東京工業大学大学院総合理工学研究科物質電子科学専攻修士課程修了②立命館大学大学院生命科学研究部 准教授③生化学、生物物理学④博士(理学)



【理工学部】 電気電子情報工学科/准教授 近藤 潤次 (ちかた じゆんじ)

①東京工業大学大学院理工学研究科原子核工学専攻修士課程修了②独立行政法人産業技術総合研究所主任研究員③電力工学④博士(工学)



【理工学部】 経営工学科/講師 高嶋 隆太 (たかしま しょうた)

①東京大学大学院工学系研究科システム工学専攻修士課程修了②千葉工業大学システム科学部准教授③経済工学、エネルギー経済④博士(工学)



【基礎工学部】 材料工学科/講師 小柳 潤 (こやま じゆん)

①早稲田大学大学院博士後期課程②宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所助教③複合材料工学④博士(工学)



【基礎工学部】 生物工学科/准教授 有村 源一郎 (ありむら げんいちろう)

①広島大学大学院博士課程後期理学研究科遺伝子科学専攻修了②京都大学生態学研究所センター③分子生態学④博士(理学)



【経営学部】 経営学/教授 施建明 (しけんめい)

①筑波大学大学院工学研究科単位取得退学②室蘭工業大学工学研究科教授③数理工学④博士(数理工学)



【経営学部】 経営学/准教授 野田 英雄 (のの へいお)

①九州大学大学院経済学研究科取得退学②室蘭工業大学工学研究科教授③数理工学④博士(経済学)



【山口東京理科大学 工学部】 機械工学科/教授 吉村 敏彦 (よしむら としひこ)

①東京工業大学大学院総合理工学研究科材料科学専攻修士課程修了②興工業高等専門学校 副校長(総務企画)機械工学分野 教授③材料科学、表面改質④博士(工学) 東京工業大学



【山口東京理科大学 工学部】 応用化学科/准教授 池上 啓太 (いけがさ けいた)

①大阪府立大学大学院工学研究科物質系専攻修士課程修了②熊本大学大学院自然科学研究科助教③触媒化学・無機材料化学④博士(工学)

維持拡充資金(第二期) 寄付者芳名

Table listing names and donation amounts for the maintenance and expansion fund (second period).

「維持拡充資金(第二期)」にご賛同いただき、ご寄付をたまわった方々のご芳名を掲載します。今回は、2012年11月1日～2013年1月31日までにご入金いただいた分です。ご芳名を区分別・金額別・五十音順ですが、区分で重複する方はいずれか一つに掲載させていただきます。累計は維持拡充資金(第二期)の寄付額です。

インターネット決済での個人寄付に対応しました

学校法人東京理科大学は、三菱UFJニコス(株)とクレジットカードの加盟店契約を締結し、(株)フューチャーコマースが提供する、インターネット経由での寄付金収納サービス「F-REGI(エフレジ)寄付支払」を4月1日より導入しました。このシステムの実施により、従来のご寄付の決済方法に加えて、新たにクレジットカード払いによる寄付金の受付も可能となり、寄付希望者の便宜が図られます。ご寄付の決済方法はクレジットカードのほか、Pay-easyを利用したインターネットバンキング、コンビニエンスストアでの払込みも可能です。詳しくは本学HP (http://www.tus.ac.jp/bokin/index.html) よりご確認ください。

Table showing total donation amounts and counts for the fund.

新任職員

4月1日付で新採用の職員19人を紹介します



- List of new staff members including their names and positions across various departments like general affairs, finance, and student support.

定年退職

長年にわたり本学の教育・研究、事務に尽力された42氏が平成25年3月31日付で定年を迎えられました。

- List of staff members who have reached their mandatory retirement age, categorized by department and position.

事務総局 神楽坂キャンパス 担当局長 本山 好幸 就職課(神楽坂) 担当課長 岡本 哲 庶務課(野田) 係長 横川 三郎 野田図書館事務室 係長 光富 健一 工学事務課 主任 芳志 太郎 就職課(野田) 主任 立島 千秋 庶務課 主任 谷山 道子 庶務課(野田) 主任 浅井 哲夫

# 研究等の成果が 優秀な学生を表彰

Prize

# 課外活動の 優秀成績者を表彰

3月7日(木)に平成24年度東京理科大学学生表彰式が神楽坂キャンパス9号館で行われました。

この表彰は、研究等の成果が特に優れていると認められる学生を対象としており、今年度は8人が表彰され、藤嶋昭学長から表彰状と副賞が贈呈されました。

今回表彰された梅崎優真さん(総化研・総化・博3)は「4月からは製薬会社の研究職に就くことが決まっているので、指導していただいた椎名勇先生の下で学部時代から6年掛けて学んだ知識と経験を生かして、抗がん剤の創製の研究などに取り組んでいきたいです」と今後の抱負を語りました。

3月13日(水)に課外活動において優秀な成績や功績のあった団体、個人を表彰する学長賞・学生部長賞等の授与式が日本出版クラブ会館(新宿区袋町)で行われました。

学長賞は国際的、全国的な活躍に、学生部長賞は地域的あるいは加盟している連盟での活躍に対して表彰するものです。

学長賞を受賞したI部体育局舞蹈研究部(神楽坂)の中津貴文さん(工一・経営工・4)は「ダンスを始めるきっかけとなった憧れの先輩方も受賞した貴なので、うれしと同時に賞の重みを感じています。今後は学生のみならずアマチュアの大会でも活躍できるように頑張りたいです」と受賞の喜びを語りました。

### ●平成24年度 学生表彰 受賞者 (所属・学年は受賞時)

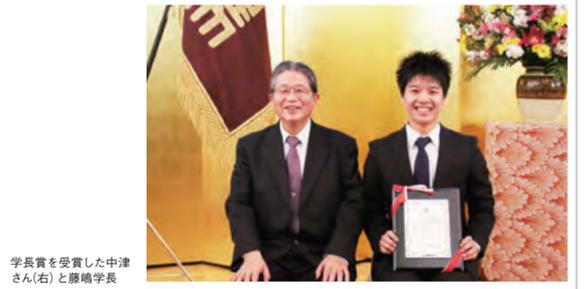
受賞者	受賞内容
<b>辻 珠実</b> 工一・工業化学・4	ワンブッシュでゴム基板全体に周期性の異なる2種類のストライプパターンを同時に作成できる手法を開発し、フィルムに撥水コーティングを施すと、2種類のパターン構造に由来して超撥水・高吸着性領域と超撥水領域という異なる性質の表面ができることを世界で初めて見出した。この成果により、日本化学会秋季学業 第2回CSJ化学フェスタ2012優秀ポスター賞および日本油化学会フレッシュマンサミットTOKYO学生奨励賞を受賞し、新聞でも報道された。
<b>片桐 洋平</b> 理工・応用生物・4	日本植物形態学会第24回大会で「葉の柵状組織におけるDNA量と細胞体積の解析」のポスター発表を行った。今大会は42題のポスター発表があり、研究者や大学院生が発表者の大半を占める中、見事、最優秀ポスター賞を受賞した。
<b>ジェレフ アタナス ジョフ</b> 理工・建築・4	理工学部建築学科でコンピューショナル・デザイン領域を研究し、その研究成果は、「建築新人戦」100選にも選ばれ、ニューヨークで行われた建築コンペ「ONE PRIZE 2012」で決勝戦まで進出した。国内での建築コンペにも積極的に参加し、優勝2件、準優勝1件の成果を挙げた。また、今年度前期の理工学部建築学科優秀卒業論文賞を受賞した。
<b>奥山 祐</b> 総化研・総化・修2	色素増感太陽電池の高性能化に関する研究で、性能低下要因である半導体電極表面からの電子の漏れを抑制するため、自ら考案した表面修飾法を用いて、電圧を向上させ太陽電池の変換効率を大幅に向上させることに成功した。この成果を、第21回太陽光発電国際会議で発表し、Student Paper Awardを受賞した。また、同会議において、他の学生と協力して研究を行った「半導体電極の光閉じ込め効果の最適化」についても発表を行い、Best Paper Awardを受賞した。
<b>榎方 健太</b> 総化研・総化・修2	高機能な金属クラスター創製に関する研究を行い、異原子ドーピングを駆使することで、極めて安定な金属クラスターや電子構造をコントロールすることのできる金属クラスターを創製することに成功した。この研究成果により、論文が英国王立化学会やアメリカ化学会に掲載され、英国王立化学会に掲載された論文は同誌のBack Coverに選出されている。国内では、第6回分子科学討論会優秀ポスター賞を受賞した。
<b>香山 潤</b> 理工研・物理・博3	フェムト秒レーザー照射されたグラフェンからの水素脱離機構を解明する目的で、電子原子量子ダイナミクスシミュレーションを行った結果、脱離過程における水素と重水素の「同位体効果」を実験に先立ち理論的に初めて見出した。この研究成果により、公益社団法人日本表面科学会第22回奨励賞を受賞した。
<b>加藤 智洋</b> 工学研・電気・博1	カオス理論に基づいた最適化アルゴリズムについての研究を行い、IEEE国際会議等、国内外の学会で発表し、DNA配列の高速読み出しアルゴリズムが、関係ジャーナル誌に掲載されている。また、コグニティブ無線通信システムにおけるチャネルセンシングに対しても、カオス理論に基づいた効率的な手法を提案して、IEEE国際会議で発表した。
<b>梅崎 優真</b> 総化研・総化・博3	これまで合成困難とされていた有用な天然有機化合物の人工生産に取り組み、抗がん剤や抗菌剤の不斉全合成法を発見した。研究成果は、国内外で高く評価され、平成22年度日本化学会関東支部第4回関東支部大会および第2回CSJ化学フェスタ2012で学会賞を受賞し、また、第8回ケミカルアプローチtoキラリティーでは、国際シンポジウム賞を受賞した。この他にも学術論文4件、学会発表33件等の業績を挙げた。

### ●平成24年度 学長表彰 受賞者・受賞団体 (所属・学年は受賞時)

学長賞(個人)	学生部長賞(個人)	特別功労賞(個人)	特別奨励賞(団体)
<b>中津 貴文</b> (I部体育局 舞蹈研究部(神楽坂) 工一・経営工・4)	<b>菊田 恭平</b> (I部体育局 ハンドボール部(野田) 理工・数学・4)	<b>佐倉 俊祐</b> (届出団体 Mice(神楽坂) 理一・応用物理・4) <b>中瀬 優</b> (届出団体 Mice(神楽坂) 工一・機械工・4)	<b>I部同好会 鳥人間サークル-鳥科-</b> (神楽坂) <b>I部体育局 陸上競技部</b> (野田)
<b>学生部長賞(個人)</b> <b>I部体育局 ソフトボール部</b> (野田) <b>I部体育局 ハンドボール部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ハンドボール部</b> (野田) <b>I部体育局 洋弓部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 洋弓部</b> (野田)	<b>特別功労賞(個人)</b> <b>田中 健太</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工一・工業化学・4) <b>矢崎 貴紀</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 理二・物理・4)	<b>特別奨励賞(団体)</b> <b>早川 守</b> (I部体育局 局長) 他 体育局本部役員 計14名 <b>高橋 夏輝</b> (I部体育会 会長) 他 体育会本部役員 計5名	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)
<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 機械工学研究会</b> (野田) <b>I部文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)
<b>奨励賞(団体)</b> <b>I部同好会 鳥人間サークル-鳥科-</b> (神楽坂) <b>I部体育局 陸上競技部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)
<b>奨励賞(団体)</b> <b>理大祭実行委員会</b> (神楽坂) <b>理大祭実行委員会</b> (野田) <b>理大祭実行委員会</b> (久喜) <b>体育会実行委員会</b> (神楽坂・野田・久喜) <b>I部研究会 化学研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>野田文化会 天文研究会</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)
<b>奨励賞(団体)</b> <b>理大祭実行委員会</b> (神楽坂) <b>理大祭実行委員会</b> (野田) <b>理大祭実行委員会</b> (久喜) <b>体育会実行委員会</b> (神楽坂・野田・久喜) <b>I部研究会 化学研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>野田文化会 天文研究会</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)
<b>奨励賞(団体)</b> <b>理大祭実行委員会</b> (神楽坂) <b>理大祭実行委員会</b> (野田) <b>理大祭実行委員会</b> (久喜) <b>体育会実行委員会</b> (神楽坂・野田・久喜) <b>I部研究会 化学研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>I部研究会 天文研究部</b> (神楽坂) <b>野田文化会 天文研究会</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>安藤 将</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>白石 彩華</b> (I部体育局 空手道部(久喜) 経営・経営1) <b>田中 響</b> (I部体育会 舞蹈研究部(神楽坂) 理二・化学・3) <b>鈴木 花菜</b> (I部体育局 水泳部(神楽坂) 理一・応用化学・1) <b>浦和 新</b> (野田同好会 ジャーリング部(野田) 理工・経営工・3) <b>秋山 公良</b> (I部同好会 校道厨合道部(神楽坂) 工二・経営工・1) <b>清水 友博</b> (I部体育局 陸上競技部(神楽坂) 工一・機械工・3) <b>原田 道信</b> (久喜 経営・経営・2)	<b>奨励賞(個人)</b> <b>野田文化会 将棋部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 水泳部</b> (野田) <b>I部体育局 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>II部体育会 舞蹈研究部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (神楽坂) <b>I部体育局 ラクビー部</b> (野田)



演舞を行う、特別奨励賞を受賞したI部体育局 舞踊研究部(神楽坂)



学長賞を受賞した中津さん(右)と藤嶋学長



上段左から、梅崎さん、香山さん、榎方さん、奥山さん  
下段左から、片桐さん、藤嶋学長、辻さん

### 受賞一覧 東京理科大学生の各種論文・研究発表等の受賞一覧 (2012年8月～2012年10月)

受賞者(所属・学年は受賞または発表時)	受賞名	大会・学会名	受賞テーマ等	受賞日
<b>可児 裕基</b> 理工研・機械・修1	優秀講演賞	日本機械学会(関東支部)2012茨城講演会	二重円筒型レオメータを用いた血液凝固反応の定量評価	2012/08/24
<b>山口 祐</b> 理工研・工化・修2	若手ポスター講演賞	日本分析化学会第61年会	紙を基板としたスクリーン印刷による2電極および3電極チップの作製とバイオデバイスへの応用	2012/09/19
<b>赤塚 一将</b> 理工研・工化・修2	ベストポスター賞	第25回日本セラミックス協会秋季シンポジウム	中性子線と放射光 X線を用いた LiLi <sub>1-x</sub> Mn <sub>2-x</sub> Ni <sub>x</sub> Co <sub>2</sub> O <sub>7</sub> の初期充電過程における平均・局所結晶構造及び電子構造の検討	2012/09/20
<b>中島 和哉</b> 総化研・総化・修2	優秀講演賞	2012年度色材研究発表会	金色光沢低分子有機結晶の調製とその光沢の発現要因	2012/09/20
<b>佐藤 健</b> 基礎工研・材料・修1	優秀ポスター賞	ケルワークショップイン名古屋	自己修復を起こす金属錯体超分子ゲル	2012/09/21
<b>和藤 大鑑</b> 総化研・総化・博1	優秀ポスター発表賞	触媒学会 第110回触媒討論会	水分解およびCO <sub>2</sub> 還元反応に活性なKCaSrTiBa <sub>0.8</sub> O <sub>3</sub> 光触媒を用いた水を電子源とするCO <sub>2</sub> 還元反応におけるAサイト置換効果	2012/09/25
<b>大槻 卓也</b> 理学研・物理・修2	計測・デバイス賞	計測自動制御学会中部支部シンポジウム	サマリウム添加酸化チタン薄膜のEIL特性	2012/09/25
<b>重岡 匠</b> 理工研・土木・修1	優秀発表賞	土木学会 第37回土木情報シンポジウム	錯視を誘発する画像特徴合動画像に対する視認性定量評価の試み	2012/09/26
<b>長谷部 秀彦</b> 理工研・機械・修1	学生優秀発表賞	日本設計学会	小径玉軸受を用いた食用植物油グリースの実用性評価	2012/09/28
<b>中津 直高</b> 基礎工研・生物・博3	優秀発表賞	The 2nd Annual Meeting for Whole-Organism Science Society	Quantification of mechanical force driving the left-handed twisting of the gut epithelial tube in Drosophila	2012/09/29
<b>河村 栄里</b> 基礎工研・材料・修2	Best Poster Award Journal of Materials Chemistry	GeSympo 2012	Electrophoretic adhesion of stimuli-responsive hydrogels utilizing polyion complex and segmental entanglement of polymers	2012/10/11
<b>河合 直</b> 基礎工研・材料・修2	Best Student Poster Prize		Adhesive strength of adhered biodegradable hydrogels by alternating electrical field	2012/10/11
<b>二宮 脩治</b> 総化研・総化・修2	シンポジウム賞(プレゼンテーション賞)	化学工学会第44回秋季大会 粒工・流体プロセス部会	スラリー混合システムを用いたエマルション燃料の調製と燃焼特性評価	2012/10/17
<b>榎方 健太</b> 総化研・総化・修2	優秀ポスター賞	魔法Au <sub>25</sub> (SR) <sub>10</sub> の異原子置換体の合成と評価		2012/10/19
<b>宮下 達也</b> 理工研・機械・博3	奨励賞	平成24年度消防防災科学論文に関する表彰	棒状放水時における放水軌跡の簡易予測式の提案	2012/10/26
<b>仲尾 梓</b> 工一・建築・2	2等	2012年 第12回「住宅課題賞」	神楽坂に住む「カキネカキネ」	2012/10/27

# 山口東京理科大学 ニュース

## 平成25年度 入学式

平成25年度山口東京理科大学入学式が4月7日(日)に本学5201教室で挙行されました。本年度は工学部機械工学科55人、電気工学科55人、応用化学科79人、大学院修士課程9人、計198人の新入生を迎えました。



## 新入生諸君へ 山口東京理科大学 学長 塚本恒世

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。本学は、130余年の歴史を有し、我が国における理工系高等教育をリードしてまいりました。東京理科大学の建学の精神、「理学の普及を以て国運発展の基礎とす」を、山口県においても展開し実現すべく設置され、多くの有能な人材を輩出してまいりました。特に、地方に生きる大学として、「地域産業界のキーパーソン育成」を目標に掲げ、確かな基礎学力と高度な専門知識の修得を通じ、「地域を愛し」「地域に学び」「地域に貢献する」人材を養成し、地域の知の拠点を目指して、積極的に教育改革を推進してまいります。

山口県は近代日本の夜明けとなった、明治維新発祥の地であり、また戦後の高度成長期以来、化学やセメント、自動車など、ものづくりの拠点として、国内外に多くの豊かさをもたらしてきました。また本学のある山陽小野田市も工業が栄え、加えて地方ならではの豊かな自然環境にも恵まれています。工学を専門とする本学で学んだ皆さんが「キーパーソン」となり、地域の「ものづくり」

を牽引してもらいたい。そして、地域にぎわいを取り戻し、発展させるためのリーダーシップを発揮してもらいたい。本学は皆さんに、このような期待を込めて、「地域産業界のキーパーソン育成」を教育目標に掲げています。

「キーパーソン」となるためには、さまざまな知識や体験を通じて、「他者」との関わりの中で「自分」をよく知ることが大切です。人や組織の上立ち、リーダーシップを発揮するためには、自分自身の性格や能力を十分理解しておく必要があり。本学は、皆さんの期待に応えるために多くの教育プログラムを用意しています。また、先生方や友人との出会いも大切です。どうか、自ら積極的にいろいろな人とコミュニケーションを回り、自らを磨いてください。

そして、もう一つ大切なことがあります。それは、夢とそれを実現するための目標を持つことです。これは、夢とそれを実現するための目標を持つことです。大学生はわずか4年しかありません。皆さん一人ひとりが、夢と目標の実現に向かって、人生の基盤をつくる4年間で、大切に過ごされますよう、願っております。

# 諏訪東京理科大学 ニュース

## 平成25年度 入学式

平成25年度諏訪東京理科大学入学式が4月6日(土)に本学アリーナで挙行されました。本年度は、システム工学部電子システム工学科92人、機械システム工学科64人、経営情報学部経営情報学科74人、大学院修士課程17人、博士後期課程2人、計249人の新入生を迎えました。



## 新入生諸君へ 諏訪東京理科大学 学長 河村 洋

新入生の皆さん、諏訪東京理科大学へのご入学、おめでとう。本学は、132年の歴史を持ち約2万人の学生を有する学校法人東京理科大学の一員です。東京理科大学に培われて来た「教育を大切にする伝統」と、「最先端の科学技術に挑戦する気概」は、本学にも脈々と受け継がれています。我々東京理科大学の建学の精神は、「理学の普及を以て国運発展の基礎とす」です。一昨年の東日本大震災からの立ち直りは、未だに途切れるものがありますが、この建学の精神が示すように、いま日本を復興させるには、やはり科学技術の力が必要です。被災地の現状が示すことは、高い防潮堤を作ったり、地震にも耐えられる住宅を建設したりする技術とともに、それらを住民の合意を得ながら社会に取り入れていくことの重要性です。つまり、テクノロジーとそれを社会に取り入れるマネジメントの双方がともに重要であるということです。このような認識の上に、本学では、開学以来、「工学と経営の融合教育」という特色のある教育に力を入れています。昨年は、この授業を基盤とする学生チームが、経産省の進める

「社会人基礎力育成グランプリ」に出場して、関東地区で奨励賞を受賞しました。新入生の皆さんも、ぜひこれを通して幅広い力身に付けてほしいと思います。

また、本学では、今年度から、メディアラボ、EV(電気自動車)ラボ、エネルギーラボ、ビジネスラボの4つのラボを開設し、教育と研究に活用していきます。学生諸君も利用できる形にしていきますので、ぜひ活動に参加してください。本学では、最近の非常に厳しい就職状況の中でも、高い就職率を達成していますが、ただ本学を卒業すれば就職が出来るわけではありません。皆さんが実社会で活躍していくためには、専門的な知識だけでなく、社会人としての力を身に付けることが必要です。そのためには、サークル活動や教員との協働による実践活動にも参加して、周囲の人たちとの豊かなつながりを築いてください。学生時代は人生の中でも大切な時期です。皆さんがこの美しい自然の中で、実り豊かな学生生活を送れるよう、私たち教職員も力を合わせて応援します。

## キャンパスをリニューアルしました

本学では、学生の皆さんが快適な環境で勉学に専心できるよう、昨年から、全面的に校舎や福利厚生施設の改修工事をしていますが、このたび、全てのリニューアル工事が完了し、より快適な教育環境を整えた新しいキャンパスとして生まれ変わりました。



## 機器センターにX線分析顕微鏡を設置

本学が申請した文部科学省の平成24年度教育・研究装置および教育基盤・研究整備事業がこのたび採択され、機器センターにX線分析顕微鏡を設置することとなりました。これは文部科学省が私立大学等の教育研究基盤の強化を図るよう、補助対象事業として募集したもので、総事業経費のうち2分の1

が国から補助されます。今回の分析顕微鏡の導入により、今後は、材料・物性系分野の研究において基盤となる、試料観察から元素分析までより簡易に実施することが可能となり、若手教員や大学生による活用が大いに期待できます。

## 教職課程がスタート!

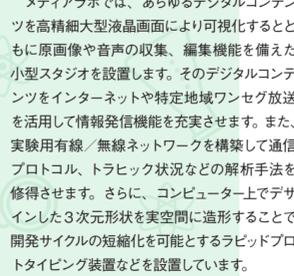
平成25年4月から教職課程がスタートしました。本学の姉妹校である東京理科大学は、前身の東京物理学学校の時代から、教員養成の大学として、理科や数学の教員を数多く輩出しており、日本の理数教育の現場を支えています。本学においても、東京理科大学の歴史と伝統を受け継ぎ、教職志望の学生の要望に応え

るべく、中学校・高等学校の教育現場で活躍できる、有為な人材を育成していきます。

学科	取得可能な教員免許の種類
機械工学科	高等学校教諭一種免許状(工業)
電気工学科	高等学校教諭一種免許状(工業)
応用化学科	中学校教諭一種免許状(理科) 高等学校教諭一種免許状(理科)

## メディアラボを新設

本学では文部科学省の平成24年度「私立大学教育研究活性化設備整備事業」に申請していた「メディアラボ」が高い評価を得て採択され、平成25年4月に開設しました。これまで個々に実施してきたコンピューターリテラシー、インターネットの利活用、通信ネットワークなどの実験・実習教育についてメディアラボを新設してこれらを有機的に統合させるとともに音響、画像、3DCGなどを生み出すデジタルメディア創作や人と関わりの開発など、開発サイクルの短縮化を可能とするラビッドプロトタイプ装置などを設置しています。



## スキー・スノーボード教室を開催

学園生活応援団が主催する「スキー・スノーボード教室」が、2月18日(月)にピラタス薬料スノーリゾート(長野県茅野市)で行われました。スキー場の協力でリフト券は通常の半額、また通学バスサポートを利用すればスキー場まで無料で行くことができるため、大変お得なイベントとなっています。当日は、あいにく雪が降り参加者が集まることが心配されましたが、申込者の全員が参加。午前中は2班に分かれ行動し、経験者が初心者に教えながら徐々にスキー・スノーボードに慣れていきます。





## 日本を代表する若手メディアアーティスト 真鍋大度さん (メディアアーティスト)

いろいろ遠回りをしてきて、今がある。  
でも、振り返ってみると、すべてが現在につながる糧になっています。



**真鍋大度 (まなべ・たいと)**  
1976年生まれ。株式会社ライゾマティクス取締役。東京理科大学理学部第一数学科卒業。ラフォーレ「グランバザール」TVCM作品提供のほか、「NHK紅白歌合戦」で嵐やPerfumeの演出を手がけるなど、ジャンルやフィールドを問わず、プログラミングを駆使してさまざまなプロジェクトに参加。また、MITメディアラボをはじめ世界各国でワークショップを行うなど、教育普及活動にも力を入れている。

「受験科目が数学と英語だけ、というのが、僕にとっては魅力だったんですね」  
東京理科大学を志望した理由について、メディアアーティストの真鍋大度さんはこう語る。  
「小学生のころから算数・数学だけは得意で、代々木ゼミナールの全国模試で1位になったこともあったんです。本気で『オレは天才だ』って思ってた(笑)」  
ところが、理科大に入学すると状況は一変する。「大学に入ると、途端に厳密な世界にジャンプするんです。僕だけじゃなく、数学が得意だった友人たちも挫折感を味わっていましたね。結局、解析学と英会話の単位が取れずに、留年することになりました。留年していた1年間は授業も2科目だけだったので、時間はたっぷりあった。そこで、六本木のクラブでDJの仕事を始めました」  
大学1年時には、ほぼ毎日クラブでプレイするプロのDJとして活躍していたが、進級を機に引退。

卒業後は、システムエンジニア、プログラマを経て、IAMAS (岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー) に入学。このころからアーティストとしての活動を開始し、卒業後の2006年、理科大時代の友人である齋藤精一氏 (工学部建築学科卒)、千葉秀憲氏 (理学部数学科卒) とともに株式会社ライゾマティクスを設立する。  
そして2008年には、筋電位センサーと電気刺激デバイスを用いて表情をコピーする実験プロジェクトの中で撮影された「electric stimulus to face」をYouTubeで公開し、140万回再生の大ヒットを記録。「メディアアーティスト・真鍋大度」の名を世界に知らしめる作品となった。しかし意外なことに、メディアアーティストを目指して今があるわけではないと語る。  
「ここにたどり着くまでに、ずいぶん遠回りをしてきました。DJは每晚やっていたら飽きてしまっ、数学もスケボーもピアノも全部挫折して、い



顔に電気を流す技術を使い、表情をコピーするパフォーマンス「electric stimulus to face」のライブ風景。CNNやディスカバリー・チャンネルにも取材されるなど、世界中で話題になった。

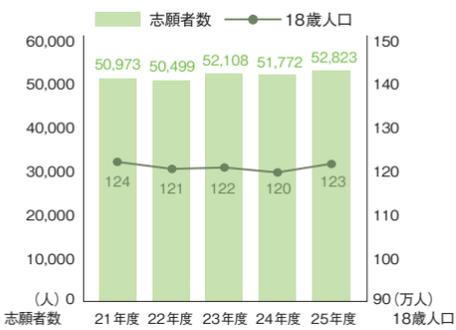
ろいろやってみた末に今があるんです(笑)。でも、あらためて振り返ってみると、それがすべて現在につながる糧になっている。今の仕事仲間も、理科大時代にDJをやっていた頃のコミュニティが核になっていますね」  
そう話しながら、真鍋さんは傍らの本棚から一冊の本を取り出した。大学時代に使っていたという代数学の教科書だ。  
「今でも使ってるんです。3Dのプログラミングには線形代数学の知識が必要ですし、大学2年ぐらまでの数学は日常的に使うんです。実際の仕事にこんなに役立つと分かっていたら、もっとマジメに勉強しておくんだって、いまさらながら後悔しています(笑)」

## 一般入学試験、過去10年間で 志願者数が最高に

入試  
本学の平成25年度一般入学試験 (B方式、C方式) は、2月3日 (日) の経営学部B方式から始まり、3月24日 (日) の工学部第二部C方式まで全ての日程が終了しました。  
本年度の一般入学試験 (A方式・B方式・C方式) の志願者数は5万2,823人 (前年比1,051人増) となり、志願者数が過去10年間で最高となりました。入試形態別にみると、A方式が1万4,818人 (前年度比184人減)、B方式が3万4,434人 (前年度比1,283人増)、C方式が3,571人 (前年度比48人減) となり、大学入試センター試験利用のA方式とC方式では志願者が若干減少したものの、本学独自試験であるB方式では志願者が増加して前年度比約1,300人の増加となり、平成22年度からは約2,300人の増加となりました。この

ことから本学独自試験志願者の増加は本学を第一志望とする受験生が増えている傾向にあるといえます。  
長引く経済不況により大学生の就職が困難を極める中で、受験生の志望大学の決定には「就職に強い大学」であることがポイントの一つとなっています。本学では「実力主義」の伝統が130余年を経た今でも脈々と受け継がれており、卒業生たちはさまざまな分野で活躍をし、卒業時の質の高さが社会からも評価されています。「実力主義の大学」として認知されていることが、志願者数の増加につながっているものと考えられます。  
今後も全国から優秀な受験生が目指す「魅力ある大学」であり続けることがこれからの大学の発展にもつながっていきます。

### ●東京理科大学入試志願者数の推移



### ●平成25年度東京理科大学学部別志願者数

学部	A方式	B方式	C方式	合計
理一	3,027	7,942	766	11,735
薬学	1,297	2,455	284	4,036
工一	2,511	6,703	696	9,910
理工	4,788	12,036	1,281	18,105
基礎工	1,161	2,718	391	4,270
経営	1,321	1,284	84	2,689
昼間部合計	14,105	33,138	3,502	50,745
理二	466	864	—	1,330
工二	247	432	69	748
夜間部合計	713	1,296	69	2,078
大学合計	14,818	34,434	3,571	52,823

## 休学および休学期間中の 学費等の取り扱いについて

平成25年度から休学および休学期間中の学費等の取り扱いが以下のとおりとなります。  
(1) 休学期間は、前期、後期または1年 (前期および後期) となります。ただし、特別な事情がある場合は、連続で2年 (大学院は1年)、通算で4年 (大学院は2年) まで休学が可能となります。  
(2) 前期または1年 (前期および後期) の休学を希望する場合は当該年度の6月30日まで、後期

の休学を希望する場合は当該年度の11月30日までに休学の願出が必要となります。  
(3) 休学期間中の学費等について、休学時の経済的負担を軽減するため、休学期間中の授業料および施設設備費を免除することとし、それに代わって休学在籍料を徴収します。なお、休学期間中は実験実習費の納入を猶予することとし、復学後あらためて納入いただくこととなります。

### ●休学期間中の学費等

休学期間	授業料	施設設備費	実験実習費	学生傷害共済補償費	父母会費	休学在籍料
前期のみ	半額を免除	半額を免除	納入を猶予	納入	納入	50,000
後期のみ	半額を免除	半額を返還	納入を猶予	納入	納入	50,000
1年	全額を免除	全額を免除	納入を猶予	納入	納入	100,000

その他、休学の要件・願出、退学の願出、再入学の資格、除籍の要件等の取り扱いについては、本学HP (<http://www.tus.ac.jp/news/news.php?20130329105414>) をご覧ください。

## 就職 学部全体で 90.3%が進路決定

平成25年度の新卒採用活動は、一昨年の経団連による倫理憲章の見直しにより、企業の採用に関する広報開始時期が10月から12月へと後ろ倒しになった一方で、企業の採用選考開始時期は従来どおりの4月1日からとなりました。そのため、企業との接触期間が2カ月間短縮されることとなりましたが、それにより12月までの間「自己分析」や「面接対策」、「筆記試験対策」に費やす時間を十分に確保することができました。しかし企業との説明会の中で実際に体感して得る「業界・企業研究」等については、十分な時間が確保できなかったと思われます。  
こうした状況下、3月末時点での本学卒業・修了者に対する進学、就職等の割合 (進路決定率) は、学部全体で90.3%、大学院修士課程で94.9%となっています。

東京理科大学キャリア支援センター (就職支援室) では、このような就職環境から、企業と学生のミスマッチを防ぐため、年に3回の進路ガイダンスを通じて就職活動の流れやポイント等を解説しています。また、例年、各校舎では多数の学内企業説明会を実施しており、上場企業はもとより、その関連企業や今後成長が期待される優良企業まで、延べ300社以上の企業が参加しています。このほかにも、企業の厳選採用への対策として「エントリーシートの添削」、「模擬面接」、「個人面談」といった「個別」指導から公務員になるための専門的な支援まで幅広く実施しています。就職活動中の学生はもちろん、これから進路を考え始める学生もぜひ、積極的にキャリア支援センター (就職支援室) をご利用ください。

### ●平成24年度主要内定先 (多数順)

企業	※(株)は省略	内定者数
NTTデータ		29
JR東日本		27
NEC		21
ヤフー		21
キャノン		21
トヨタ自動車		19
野村総合研究所		18
三菱電機		17
NTTコムウェア		17
ソフトバンク		15
日立製作所		15
JR東海		12
NTT東日本		12
シミック		11
KDDI		11
三菱自動車工業		10
みずほ情報総研		10
三菱東京UFJ銀行		9
花王		9
ホンダ		9
ワークスアプリケーションズ		9
スズキ		9
IHI		9
イオンリテール		8
富士ゼロックス		8
第一三共		8
インターネットイニシアティブ		8
イービーエス		8
清水建設		8
パナソニック		8
リコー		8
鹿島建設		8
大林組		8
国家公務員・地方公務員		
特許庁		4
東京都職員		28
特別区 (東京23区) 職員		11
教育		
公立 (中学・高等学校)		92
私立 (中学・高等学校)		57

### 平成25年度教員免許状更新講習のご案内

本学では、以下のとおり教員免許状更新講習を実施します。  
【受講者申込み受付期間】5月7日 (火) ~ 5月17日 (金)  
【申込み方法】本学HP 【実施場所】神楽坂キャンパス

講習の名称	時間数	講習の期間
【必修】 学校教育における今日の課題	12時間	7月29日 (月) ~ 30日 (火)
【選択】 数学教育リフレッシュ講座 (1)、(2)、(3)	各6時間	7月24日 (水)、25日 (木)、26日 (金)
【選択】 理工系キャリアを目指す高校生のためのロボコンを体験する講座	18時間	7月24日 (水) ~ 26日 (金)
【選択】 理科授業の達人への道 (高校物理、高校化学、高校生物、中高地学、中学校理科・小学校理科専科)	各18時間	7月31日 (水) ~ 8月2日 (金)

講習内容、受講人数および申し込み方法等の詳細は、本学HP (<http://www.tus.ac.jp/ks/kmerkyo/index.html>) をご覧ください。

### お詫び

本紙第188号に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。  
3面「悼」  
(誤) 柴田 敏男  
平成24年12月12日逝去されました。77歳。  
(正) 柴田 敏男  
平成24年12月12日逝去されました。91歳。

### 次号予告

●平成24年度決算報告  
●サイエンスフェア開催報告  
発行所  
東京都葛飾区6-3-1  
東京理科大学広報課  
☎03-5876-1717  
<http://www.tus.ac.jp/>